

# おおぶち整骨院

TEL : 018-838-0309

ニューズレター

Vol. 27

2022年1月号



北京五輪2022  
開催まで残り1ヶ月



北京五輪・パラ五輪の公式キャラクター

1月号を担当する受付の加藤です。東京オリンピックが2月4日から冬季オリンピックが北京で行われる予定です。新しい新型コロナのオミクロン株の流行などの問題もありますが、無事に開催されることを願っています。北京オリンピック2022では、冬季大会史上最多の109種目が実施されます。ジャンプ混合団体、フリースタイルのビッグエア男女とエアリアル混合団体、スノーボードクロス混合団体、シヨートトラック混合リレー、ボブスレー女子1人乗りの計7種目が新種目として実施されます。北京では2008年に夏季オリンピックが開催されており、史上初めて夏と両方のオリンピックが開催されることとなります。コロナという困難に立ち向かう今だからこそ、選手たちの活躍が世界の人にたくさん感動をもたらしてくれるでしょう！冬季競技特有の可憐な動きや迫力満点のスピードは4年に1度繰り広げられる祭典でしか味わえないので、日本人選手の活躍を願ってみませんか？応援しましょう♡



もう、サキホコレ  
食べましたか？

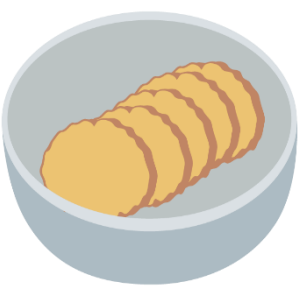


11月6日に発売が開始された『サキホコレ』を母の友人から頂き新米を食べることが出来ました！実家が農家で金農出身の私ですが、『やっぱり新米は美味しい！』と感動してついつい食べ過ぎてしまいました。まず新米とは、お米が収穫されたその年の12月31日までに袋詰めされた玄米や白米だけが「新米」として認められるそうです。☆美味しいのはもちろんのこと私が好きなのは『サキホコレ』という名前です。「秋田の地力」から生まれた「小さなひと株」が、誇らしげに咲き広がって、日本の食卓を幸せにしてほしい、この名前はお米自身へのメッセージであると同時に、生産者や消費者に明るいチカラを与えてくれる「エール」でもあるという意味があるそうです。ネーミングに込められた思いを知るとさらに美味しく感じそうです。ね！  
【豆知識】収穫時期から1年経ったものを古米と呼んでおり、収穫から2年経てば「古古米」、3年経てば「古古々米」と呼ばれます。そう、収穫年から年を重ねる度に「古」という文字が増えていくのです。ちよつと面白いですね。私の出身校である金農米もスーパーやネットなどで購入できるのでぜひこちらも食べてみてください(笑)

## いぶりがっこのピンチ

秋田の有名な漬物と言え、もちろん【いぶりがっこ】です。いぶりがっこは豪雪地帯の保存食として生まれ、秋に大根をつるして木の煙でいぶし、塩などが入った米ぬかに40日以上漬けて作るそうです。今回は、最近全国ニュースでも取り上げられている『いぶりがっこ問題』についてのお話です。

昔ながらの製法を代々受け継ぐ農家は農閑期に小屋で作っていますが、全国で浅漬けなどの食中毒が相次ぎ、国は6月施行の改正法で、漬物製造業を営業許可の取得が必要な業種に追加し、衛生基準を満たすには多額の改修費が必要になるため、経過措置が3年間ありますが今ピンチに直面しています。少子高齢化もあり、生産者の減少の可能性が十分あると考えられているので、後継者発掘にも力を入れてもらい、私たちはたくさん食べてこのピンチを乗り越えられるよう応援しましょう！



〒010-0918  
秋田市泉南2-10-20 ルーチェIF

受付時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00～12:30	●	●	9:00 }	●	●	9:00 }	/
15:00～20:00	●	●	14:00	●	●	14:00	/